

令和元年度 長野県公共図書館初任職員研修会

# レファレンス実習

— 思考の引き出しを増やそう —

2019年7月18日（木） 宮田村図書館

2019年7月24日（水） 坂城町立図書館

県立長野図書館

# 本日のながれ

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| • 開会、オリエンテーション   | 10:00-10:10 【10分】  |
| • レファレンスを共有する    | 10:10-11:10 【70分】  |
| • レファレンスツールを知る   | 11:15-12:00 【45分】  |
| • 昼休み            | 12:00-13:00 【60分】  |
| • 「人」に寄り添うレファレンス | 13:00-15:50 【180分】 |
| • まとめ、閉会         | 15:50-16:00 【10分】  |

# 本日の目的

---

- ▶ 何でも良いので「**武器**」を1つ持つこと
- ▶ 「**レファレンスはこわくない**」と思えるようになること
- ▶ 「**人**」に寄り添った**視点**でレファレンスサービスを考えられるようになること

4

# 事務連絡

---

いっぱい話して、考えて、**思考の引き出し**を増やしちゃおう！

# レファレンス実習

---

－「人」に寄り添うレファレンス－

# 実習のながれ

- |                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| • 実習の目的・ながれの説明           | 13:00-13:05 【05分】 |
| • グループワーク1               | 13:05-13:40 【35分】 |
| • グループワーク2               | 13:40-14:45 【65分】 |
| • 休憩                     | 14:45-14:55 【10分】 |
| • 発表・講評・検討 (@5分+3分×6班+α) | 14:55-15:55 【60分】 |
| • まとめ、閉会                 | 15:55-16:00 【05分】 |

この実習は、

冷蔵庫の残り物だけで  
夕食を作る

ようなものです。

# 実習の目的

---

- ➡ **状況に応じた**回答パターンの引き出しを増やすこと
- ➡ 自館資料を評価、組織化していくためのきっかけづくり



# グループワーク 1 (35分)



1. 質問から「**連想されるキーワード**」を、できるだけたくさん付箋に書き出しましょう。

2. NDCを参考にして、**キーワードに関連する資料**を集めましょう。

# グループワーク 2 (55分)



「具体的な質問者像」をふまえて、改めて「問い」を捉え直しましょう。

相手・状況に応じて、どのような「視点」から回答したらよいかを考え、適切な情報を集めましょう。

考えた視点、調査のプロセスを模造紙にまとめましょう。

- その人が求めている情報の「種類」「方向性」とは？
- その要求に応えるためにはどんな情報源が適切？

質問者像ごとに簡潔に！

## グループワーク2のまとめ方（例）

---

- ➡ 課題の人物はこういう状況だと推察した。
- ➡ 必要な情報・対応はこうだと考えた。
- ➡ したがって、〇〇を調べた。
- ➡ □□も使ったが、適していないと判断した。
- ➡ 最終的に、△△と回答した。

# 発表・講評・検討

---

## 【発表内容】

- ①GW 1 で書き出した**キーワード**
- ②GW 2 で考えた**視点**・調査の**プロセス**

【持ち時間】 1グループ 5分

# まとめ

---

- ➡ 真実は一とつじやない
- ➡ 想像力・連想力・対応力
- ➡ 日常はすべて研修になる

「図書館があって良かった」  
とってくれる人が  
1人でも増えますように。

なにか困ったことがあったら  
お気軽に県立長野図書館へご連絡ください。  
一緒に考えましょう！

